

ユニゾン

Unison

No.24 平成23年12月発行

Unisonとは、音楽用語で一つの旋律を全部の音声が歌ったり演奏する意味から、すべての人が性にとらわれず、同じ立場で意見を主張できる社会の実現を願って名付けました。

★もくじ★

- 数値からみた 第3次八潮市男女共同参画プラン進捗状況…………… 1 P
- 女性相談 / 女性のための相談窓口…………… 2 P

編集・発行 八潮市まちづくり企画部人権・男女共同参画課
〒340-8588 埼玉県八潮市中央1-2-1
Tel 048-996-2111 (内811)
Fax 048-995-7367
URL <http://www.city.yashio.lg.jp>

数値からみた 第3次八潮市男女共同参画プラン進捗状況

市では、平成21年度から27年度を計画期間とする第3次八潮市男女共同参画プランに基づき、男女共同参画を推進しています。このプランでは、基本理念を「性別にとらわれることなく、互いに尊重し合い、自分らしく能力を発揮できるまちをめざして」と定め、より実効性を持たせるための20の数値目標を定めています。

平成23年度版男女共同参画年次報告書より、現在の進捗状況を皆さんに公表します。

なお、平成24年度は、計画期間の中間年にあたることから、国、県が策定した関係する計画およびプランの進捗状況を鑑み、プランの見直しを行う予定です。

達成率 30パーセント以下の目標…0
31～50パーセントの目標…2
51～70パーセントの目標…3
71～99パーセントの目標…6
達成済みの目標……………7

No6とNo8については、市民意識調査を実施していないため、達成率は出ていません。

数値目標

NO	指 標	平成19年度	平成22年度	目標値 平成27年度	達成率
1	審議会等の女性委員の割合	25.1%	26.2%	40%	66%
2	すべての審議会等への女性委員選任の割合	80.4%	80.9%	100%	81%
3	女性人材リストの登録者数	66人	73人	100人	73%
4	人権に関する研修会の参加者数	1,138人	1,339人	2,250人	60%
5	性の尊重に関する情報提供	年1回	年1回	年1回	達成
6	市民意識調査における固定的性別役割分担意識の解消率	37.1%	—	50%	—
7	研修会参加者の「男女共同参画社会」という用語の周知度	76.5%	73.9%	100%	74%
8	市民意識調査における家庭生活で平等と感じる市民の割合	32.4%	—	50%	—
9	男女混合名簿を採用する学校の比率	100%	100%	100%を維持	達成
10	市民大学・大学院卒業者数	106人	220人	285人	77%
11	仕事と家庭・地域生活の両立のための啓発活動	なし	年4回	年1回	達成
12	若年者職業相談日	月2回	月2回	月4回	50%
13	家族経営協定締結戸数	13戸	13戸	20戸	65%
14	ヘルシーチェック受診者数	293人	230人	700人	33%
15	乳がん検診受診率	4.4%	12.6%	8%	達成
16	スポーツ教室への参加者数	444人	612人	600人	達成
17	女性に対する暴力防止の啓発事業	なし	年1回	年1回	達成
18	女性相談日	月2回	月4回	月4回	達成
19	ファミリー・サポート・センターの利用件数	1,211件	1,348件	1,780件	76%
20	シルバー人材センターの会員登録数	536人	599人	800人	75%

男女共同参画キーワード

男女共同参画社会

男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的および文化的利益を享受することができ、かつ、ともに責任を担うべき社会をいいます。

固定的性別役割分担意識

男女を問わず個人の能力によって役割の分担を決めることが適当であるにもかかわらず、女性・男性という性別を理由として、役割を固定的に分けることをいいます。「男は仕事・女は家庭」、「男性は主要な業務・女性 は補助的業務」などは固定的な考え方により、女性・男性の役割を決めている例です。

家族経営協定

家族経営が中心の日本の農業が、魅力ある職業となり、男女を問わず意欲をもって取り組むようにするためには、経営内において家族一人ひとりの役割と責任が明確となり、それぞれの意欲と能力が十分に発揮できる環境づくりが必要です。

「家族経営協定」は、これを実現するために、農業経営を担っている世帯員相互間のルールを文書にして取り決めたものです。